

平成 26 年 度

事 業 計 画 及 び
一 般 会 計 収 支 予 算 書
各 特 別 会 計 収 支 予 算 書

社会福祉
法 人

室蘭市社会福祉協議会

平成 26 年度 室蘭市社会福祉協議会事業計画

日本経済は、第 2 次安倍政権による金融政策や財政政策など所謂“アベノミクス”の経済政策により、これまでの緩やかなデフレ状況に変化が現れ、個人消費の持ち直しと円安の進行などにより企業収益は製造業を中心に改善し、完全失業率、有効求人倍率ともに改善しています。こうした明るい動きは、地方にも広がりを見せているとされ、本年 4 月からは消費税の 3%アップが予定されています。

しかし、北海道全体や室蘭地域を見ると経済情勢や雇用環境の厳しさに変化が見られず、少子・高齢化の進行や人口減少が続いており、ひきこもりや孤独死などの社会的孤立の問題、認知症患者の増加による権利擁護の問題或いは生活困窮者の増加など、安全・安心に暮らせるまちづくりを目指す室蘭市社会福祉協議会としても、これらに対する取り組みが強く求められています。

権利擁護システムの構築では、平成 25 年度から北海道社会福祉協議会から受託した「日常生活自立支援事業」に取り組み、本年 10 月に開設を予定している「成年後見支援センター」では、判断能力が著しく低下した市民の財産や生活を支援するために法人後見を開始し、西胆振他市町との広域連携に向けた検討を進める予定であります。

地域の見守り強化と心配ごと相談の充実では、地区福祉協議会と共催しているふれあい昼食会を実施すると共に、室蘭市や地域包括支援センターなどと連携して、地区福祉協議会による「たすけあいチーム」の活動充実を図り、絵手紙などを活用した誕生日ハガキや季節の挨拶はがきの送付などの拡大を図り、地域とのつながりを実感して貰うと共に“元気印の青い旗の掲揚”による地域の見守り活動の充実を図ります。

地域福祉実践計画の推進では、「地域サロンの普及」を図るため、交流サロンへの補助金による支援と、サロン活動に利用できる備品の貸し出しを新たに開始します。

また、実践計画期間も残り 2 年となり、これまでの計画達成状況や成果・課題の検証などを行なう予定です。

防災力の強化では、災害支援ボランティアに登録された方を対象とした研修会の実施を予定し、災害支援ボランティア団体を中心にして、関係機関の協力をいただきながら災害発生時を想定した避難所運営訓練を実施する予定です。

計画以外では、要介護・要支援を受けていない高齢者を対象にした、介護保険施設等で傾聴や趣味の指導などをボランティアとして活動する「介護支援ボランティア事業」の登録者の増加とボランティア活動の充実に努めます。

また、本年 1 月から開始した生活支援事業では、低所得世帯で病気や怪我などの突然の出費により生活維持が難しくなる場合には、緊急的に物資等の提供を行ない、引き続き日常生活を営むことができるように生活支援を行う事業に取り組みます。

室蘭市社会福祉協議会は、今年は 70 周年に向けて一步を踏み出し、室蘭市と連携を深めながら独自性も発揮できるよう検討を進め、安心して住み続けられるまちづくりを目指して各種事業を展開する所存であります。

重点推進項目

1. 認知症や障がい者等皆さんの日常生活を支援する権利擁護システムの構築
2. 地区福祉協議会と協働による地域の見守り強化と心配ごと相談の充実による安心の街づくりの推進
3. 地域力やボランティア力を生かした地域福祉実践計画の推進
4. 行政や他社協とのネットワークによる防災力の強化

新年度のあらまし

特定財源の凡例 ◎市補助金収入 ○市受託金収入
 △道社協補助金収入 □道社協受託金収入
 ◇共同基金助成金

1. 法人運営事業の推進

事業	概要（太字は、推進強化する項目です。）	関係予算 (単位：千円)
(1) 理事会及び評議員会の開催	*「定款」に基づき、必要の都度、理事会及び評議員会を開催します。	271
(2) 監査の実施	*事業の実施状況と財務の執行状況等の監査を、3ヶ月ごとに年4回実施します。	11
(3) 基本財産の管理	*「定款」に基づき、基本財産の管理を行います。 (基本財産 1,200,000円)	
(4) 会員会費制の拡大と推進	*「会員及び会費規程」に基づき、関係機関団体と連携して会員の拡大と推進を行います。	
(5) 福祉基金の管理	*「福祉基金設置規程」に基づき、管理を行います。 *前年度分の、指定寄附以外の寄附を積立します。 (平成26年2月末現在福祉基金総額 56,579,000円)	1,900
(6) 嘱託職員の待遇改善による事務局体制の整備と強化	*嘱託職員の待遇改善によるやる気喚起と人員確保により、6関係団体の事務を運営する職員体制の維持強化を図り、地域福祉事業に取り組みます。	887
(7) 事務事業の簡素・効率化	*一般競争入札の拡大・事務事業の見直し *事務経費の見直・削減	
(8) 災害時の通信体制の強化	*昨年、長時間停電時でも通信可能な携帯電話を導入。また、平常時は外勤時の通信手段として活用します。	42
(9) 北海道社会福祉協議会との災害救援活動支援協定の締結	*災害発生時に迅速な支援活動ができるよう北海道社会福祉協議会と締結した「災害救援活動の支援に関する協定」に基づき災害発生時の相互支援の確立と防災対策に取り組みます。 *道社協との協定を基本に胆振地区の各社会福祉協議会と相互災害救援協定の検討を進めます。	
(10) 事務所の移転	*現在入居している室蘭市福祉分庁舎が耐震強度不足が判明したことから、今年度に交通の便が良く来訪し易い、判り易い場所に移転します。(室蘭市東町2丁目3-3 鳩山会館)	◎ 1,644
(11) 平成27年4月新会計基準の本格実施に向けた準備	*平成24年4月から施行された「社会福祉法人新会計基準」について、平成27年4月の本格実施に向けて今年度からスムーズに切替できるよう準備を行います。	246
(12) 自主財源を確保するための検討	*他都市に事例のある「ピア・パーティ」の開催「或いは」社協まつり」などの自主財源確保に向けた検討を行いません。	

2. 調査・研修・広報事業の推進

事業	概要（太字は、推進強化する項目です。）	関係予算 (単位：千円)
(1) 各調査関係資料収集の実施	*各種事業に必要とする調査と関係資料の収集を実施します。	
(2) 各種研修会、研究協議会の参加	*北海道社会福祉協議会を始め、関係団体の研修会等に参加します。 *職員の資質向上に向けて積極的に各種研修に参加します。	378
(3) 関係機関、研究協議会との連絡調整	*本会の事業に係わる関係機関、関係団体との連絡調整を行います。	
(4) 第56回室蘭市社会福祉大会の開催	*室蘭市・室蘭市共同募金委員会と共催で、式典と講演を開催します。 □8月28日(木)開催・会場は室蘭市民会館を予定	◇◎ 656
(5) 広報誌「福祉だより」の全世帯等への配布	*「福祉だより」を「広報むろらん」の折込みにより、全世帯に配布し、社協事業のPRと運営情報の公開を促進します。 *「福祉だより」の発行回数を増やします。	◇ 1,751
(6) 報道機関への情報提供	*各種の事業が数多く報道機関に取り上げられるように積極的に情報等の提供を行います。	
(7) 広報活動の推進	*ホームページ・室蘭民報「社協だより」などを活用して、広く市民の皆さんに福祉・ボランティアの情報提供を行います。	150

3. 地域福祉活動事業の推進

事業	概要（太字は、推進強化する項目です。）	関係予算 (単位：千円)
(1) 地区福祉協議会活動の推進 (ア) ふれあい昼食会の実施	*70歳以上の一人暮らし高齢者等を対象に昼食やレクリエーション等を通して、悩みごと、心配ごとへの良き相談相手となって信頼関係を築き、地域の見守り活動の強化につながるよう「ふれあい昼食会」を地区福祉協議会と共催します。 *助成金単価 800円/人	◇ 1,895
(イ) 小地域ネットワーク活動事業の推進と強化	①「たすけあいチーム」の推進と充実 *支援を要する高齢者などが地域で安心して暮らせるよう、室蘭市や地域包括支援センターなどと連携し、福祉委員並びに協力員による「たすけあいチーム」の結成促進を図ります。 *「たすけあいチーム」活動に必要な情報は、「福祉台帳」を作成し管理活用を行います。 *「たすけあいチーム」対象者に、その地域の状況に合わせて、	◇ 333

	<p>“青い旗”や“部屋の点灯や消灯”など「たすけあいチーム」の活動可能な範囲で地域見守り活動の充実を図ります。</p> <p>* 「たすけあいチーム」対象者に誕生日や季節の挨拶ハガキを送り、地域とのつながりを実感してもらい、高齢者が気軽に生活相談などを行える環境を整えていきます。</p>	
(ウ) 福祉委員活動の推進	<p>* 地区福祉協議会の目的である「地域の福祉対策の強化と地域住民福祉のための自主的、住民協働活動を推進する」ため、本年度も福祉委員の活動促進につなげる取り組みを進めます。</p> <p>* 福祉委員を対象とした研修を実施します。 全体研修：タイトルは未定 代表者研修：北海道社会福祉協議会胆振地区事務所主催の研修会に参加（開催時期 11月15日(土)、開催地：未定）</p>	◇ 2,370
(2) サロン事業の充実・拡大	<p>* 本会と、ときわ地区・東地区民生委員児童委員協議会及び中島・八丁平地区福祉協議会が子育ての相談やレクリエーション等を行う「子育てサロン」を共催します。</p>	◇ 300
	<p>* 本会と、ときわ地区・東地区民生委員児童委員協議会、中央地区・東地区・本室蘭校地区福祉協議会が、高齢者の交流の場を設け、閉じこもり防止、生きがいづくりと健康増進を目的として「高齢者サロン」を共催します。</p>	◇ 360
	<p>* 子どもや高齢者に限らず、地域住民が交流できる場として開催している地域サロンへの支援を実施します。</p>	◇ 300
	<p>* サロン活動に有効な備品貸出を開始します。</p>	◇ 170
(3) 火災見舞金の贈呈	<p>* 被災世帯（室蘭市災害見舞金支給の対象者を除く）に対し、見舞金を贈呈します。 （1世帯 20,000円＝前年度と同額）</p>	400
(4) 情報システムの運用	<p>* 地域で高齢者などの見守り活動の充実を図るため、福祉台帳管理システムと地図システムの運用を図り、市高齢者情報システムとも連携した地域の見守りに活用する情報共有を図ります。</p> <p>* 地図システム活用による住民流支え合いマップ調査事業の支援を行います。</p>	100
(5) 見守りセンサー付携帯電話機を活用した高齢者等の見守り事業	<p>* 平成23年度に貸与を開始した「見守りセンサー付き携帯電話」が貸与期間の終了に伴い、利用者・家族への使用状況アンケートを実施し、その結果に基づき、見守り携帯の貸与事業を継続します。</p>	150

4. ボランティア活動事業の推進

事業	概要（太字は、推進強化する項目です。）	関係予算 (単位：千円)
(1) ボランティアセンターの管理運営	* ボランティアセンターによる労力・技術ボランティアの受入・斡旋や、活動・ボランティア団体との連絡調整等を行います。	◇ 30
(2) 「ボランティアだより」の発行	* ボランティア活動普及・啓発のため配布場所を拡大して発行します。(毎月1回発行 室蘭市など関係機関へ850部配布)	◇ 198
(3) ボランティア団体への助成	* 室蘭市ボランティア連絡会に加入している団体に対して活動費の一部を助成します。 □平成26年度 21団体（予定） □平成25年度 20団体	◎ 1,875
(4) ボランティア養成講座の開催	①はつらつ福祉ボランティア講座の開催 《一般向け講座》 * 「ボランティア体験月間」の一環として7月～8月にかけて、ボランティア体験講座を開催し、市民のボランティアに対する意識の高揚啓発を行います。 《出張教室》 * 小中学校を中心に、福祉教育授業と関連性を持たせた体験学習を実施し、児童・生徒の福祉に対する心を育みます。また、学校以外にも地域社会にボランティアの輪が広がるよう企業や団体の要請にも対応します。	◇◎ 300
	②ボランティアの集いの開催 * 各分野で活躍しているボランティア実践や市民が、事例研究等を行うために開催します。	◇ 28
(5) 学童・生徒のボランティア活動の普及事業	* 北海道社会福祉協議会と連携し、児童・生徒に福祉教育の機会を提供することを目的に、活動助成金を交付します。 □協力校：4校（予定）	◇ 350
(6) 雪かき応援	* 高齢者の雪かきを応援するため、ボランティアのコーディネートを行います。地域ネットワークを広げて対象地区を市内全域とします。 * 雪かきを通して「人の役に立つことができた」という体験を得て、「ボランティアの心」を養うことを目的に、今年は小学生から、中学生・高校生までに範囲を広げ、雪かきで感じたことや学んだこと及び役立ったことなどを感想文に書き、雪かきの写真を添えて投稿する『雪かきレンジャー作文コンテスト』を実施します。	◇ 538

(7) 子育て応援	<p>*子育てしている方が、保育施設までの送迎、残業、病気や急用等の一時預かりなどで子育てのお手伝いをして欲しい場合、室蘭社協が子どもが好きで子育ての支援ができる方（所定の子育て支援養成講座に参加済み）を紹介して、相互援助活動のお手伝いを行います。</p> <p>*子育て支援に関する情報が共有できるネットワークの拡大のために、ボランティアの方々が交流会などを実施します。</p>	122
(8) 災害ボランティアに向けた取り組み	<p>*災害ボランティアに関する研修会等を実施します。</p> <p>*災害発生時の避難所運営訓練を関係機関・団体と協力して実施します。</p>	◇ 100
(9) ボランティア保険の加入促進	*全国社会福祉協議会と連携し、ボランティア活動中での傷害と賠償のために保険の加入促進を行います。	

5. 老人・障がい者・児童・母子福祉事業の推進

事業	概要（太字は、推進強化する項目です。）	関係予算 (単位：千円)
(1) 車椅子の無料貸出の実施及び譲渡の検討	<p>*在宅で介護を要する高齢者等に車椅子の無料の貸出を実施します。</p> <p>*長期間使用している車椅子を希望する利用者に譲渡を検討します。</p>	51
(2) 紙おむつ、清拭布の無料支給	<p>*在宅で介護認定が要介護 4・5 の方を対象に尿とりパッドまたは、平おむつを支給します。 (室蘭市の家庭介護用品支給事業の利用者を除く。)</p> <p>□尿とりパッド等 1人・月 30枚程度 清拭布は介護認定不問で福祉施設等にも支給します。 □清拭布 1人・月 300枚程度</p> <p>*継続して清拭布を寄贈いただいている団体・個人に対して感謝の気持ちを表すための交流会や食事会などを検討します。</p>	421
(3) 障がい者の社会参加とノーマライゼーションの理念の普及	*障がい者の社会参加の促進とノーマライゼーションの理念の普及に努めます。	
(4) むろらん障がい者デーへの協力・参加	<p>*障がい者デーの祭典「ふれあいまつり」への協力を始め、室蘭市ボランティア連絡会と共催で「福祉バザー」を開催します。</p> <p>(開催日 9月14日(日) 予定)</p>	80
(5) 交通遺児へ援護金の贈呈	<p>*交通事故により死亡した生計中心者が扶養していた満 18 歳未満の遺児に援護金を贈呈します。</p> <p>(1人 20,000円)</p>	205

6. 相談・生活福祉資金貸付事業の推進

事業	概要（太字は、推進強化する項目です。）	関係予算 (単位：千円)
(1) 心配ごと相談所の運営	* 悩みごとや心配ごと或いは日常生活における年金の管理や公共料金の支払いなど権利擁護に対する相談などを専門の相談員が行います。	
(2) 生活福祉資金の相談援助	* 北海道社会福祉協議会から委託を受けて、低所得者・障がい者等世帯の自立更正と生活安定のために、貸付の相談援助を行います。 * 国の緊急雇用創出事業を今年度も活用し、貸し付け・相談業務を強化します。	△□ 3,467
(3) 生活支援事業	* 低所得世帯でありながら更に収入の減少や失業等により、緊急かつ一時的に生活維持が困難となった場合には、他の公的制度に移行できるよう生活物資提供等の生活支援を実施します。	800

7. 公益事業の推進

事業	概要（太字は、推進強化する項目です。）	関係予算 (単位：千円)
(1) 聴覚障がい者等ファックス購入助成事業の実施	* 室蘭市民が聴覚障害及び音声・言語機能障害等級で4級以上の身体障がい者手帳を所有している学齢児以上の者が、在宅する世帯を対象にファックス購入費の一部助成を実施します。	◎ 41
(2) 自動消火器・火災警報設置助成事業の実施	* 室蘭市民で要介護4以上の介護認定を受けている65歳以上のねたきり高齢者、体幹機能障害・下肢機能障害・視覚障害は1級、聴覚障害は2級の身体障がい者手帳を所有している者（児）。 又は、室蘭市民で要介護1以上の介護認定を受けている65歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、火災発生時の避難が著しく困難な者が現に在住する世帯を対象に居間用、台所用等の自動消火器や火災警報器購入、設置工事費助成と自動消火器（自動消火装置）点検助成を実施します。	◎ 317
(3) 布団乾燥サービス事業の実施	* 室蘭市民がねたきり状態であって、要介護4以上の介護認定を受けている65歳以上の高齢者、体幹機能障害・下肢機能障害が2級以上の者を対象に、身体障がい者手帳を所有して在宅する者に布団の洗濯や乾燥サービスを実施します。	◎ 153

(4) 訪問サービス事業の実施	*室蘭市民で、民生委員が安否の確認が必要と判断するおおむね 65 歳以上の一人暮らし高齢者等（親族及び近隣住民との交流があり、安否の確認が可能な者は対象外とする。）を対象に乳酸菌飲料 1 本を毎日（日曜日及び 1 月 1 日から 1 月 3 日を除く。）対象者宅へ届け、安否の確認を実施します。	◎ 542
(5) ふれあい市民農園の管理運営	*室蘭市民の高齢者が野菜や花づくりを通して、家族や多くの人たちとふれあう中で収穫の喜びと健康増進・生きがいを高めるため農園区画（10m×10m）の貸付・管理を実施します。	○ 684
(6) 介護支援ボランティア事業の実施	*室蘭市民で要介護・要支援を受けていない 65 歳以上の高齢者を対象に、介護保険施設等で傾聴や趣味の指導などボランティアとして活動する時間にポイントを付与します。 そのポイント数に応じた現金を支給することで、介護予防を図り高齢者がより健康で生きがいのある暮らしを送ることを目的に実施します。 1 日 1 時間 1 ポイント（100 円）、1 日上限 2 ポイント 年間上限 50 ポイント（5,000 円）	○ 2,753

8. 権利擁護の推進

(1) 日常生活自立支援事業	*高齢や障がいにより生活費等の管理が一人では困難な方などの公共料金の支払いや預貯金からの生活費の払い戻しなどの支援をする「日常生活自立支援事業」を北海道社会福祉協議会から受託し実施します。	□ 420
(2) 成年後見支援センター事業	*判断能力が低下した人に財産管理や契約行為を行う成年後見センター事業を室蘭市からの委託を受けて開始します。 また、研修会などにより市民後見人の育成等を行いません。	○20,696

9. 貸付事業の推進

事業	概要（太字は、推進強化する項目です。）	関係予算 （単位：千円）
(1) 福祉資金の貸付	*一時的に困窮する市民に無利子で貸付（通常上限 3 万円）を行います。（連帯保証人など貸付条件有り）	5,000

10. 関係機関団体活動への協力・連携

事業	概要（太字は、推進強化する項目です。）	関係予算 (単位：千円)
(1) 民生委員児童委員への協力	*本会に室蘭市民生委員児童委員協議会の事務局を置き、毎月の会長会議や各種研修会の開催及び室蘭市や北海道民生委員児童委員連盟及び北海道社会福祉協議会からの連絡調整など民生委員児童委員活動への協力を行います。	
(2) 赤い羽根共同募金運動及び歳末たすけあい運動への協力	*本会に室蘭市共同募金委員会の事務局を置き、民生委員児童委員や地区福祉委員などの皆さんのご協力をいただきながら10月1日からの赤い羽根共同募金運動及び12月1日からの歳末たすけあい運動への協力を行います。 *室蘭市のPRにつながる寄付金付バッチを作成・販売して募金活動を強化します。	
(3) 日本赤十字社室蘭市地区への協力	*本会に事務局を置き、水難救助や災害時の炊出し訓練など日本赤十字社の事業に協力を行います。	
(4) 室蘭市老人クラブ連合会への協力	*本会に事務局を置き、高齢者生きがいと健康づくり事業やいきいきセミナーの開催など老人クラブ連合会の事業に協力を行います。 *9月30日に予定する全道老人クラブ大会に協力します。 *11月21日に予定する50周年記念大会に協力します。	32
(5) 室蘭市ボランティア連絡会への協力	*本会に事務局を置き、研修会や各団体との連絡調整などボランティア相互の連携と発展を目的としたボランティア連絡会活動に協力を行います。	
(6) 室蘭市介護保険サービス事業所連絡協議会活動への協力	*本会に事務局を置き、研修会や情報提供など介護保険サービスを行っている事業所で組織している連絡協議会の活動に協力を行います。	
(7) 室蘭市連合町会協議会との連携強化	*本会が行っている地域福祉活動の充実を図るために、情報交換や情報共有のほか、災害避難訓練などでの連携など、連合町会協議会と積極的連携を進めます。	50

平成26年度 一般会計・公益事業特別会計・貸付事業特別会計 資金収支予算 総括表

(単位:千円)

収支	勘定科目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較増△減 (A-B)	備考	
経常活動による収支	収入					
	1.会費収入	3,550	3,550	0		
	2.寄附金収入	1,750	0	1,750		
	3.経常経費補助金収入	38,606	35,604	3,002		
	4.助成金収入					
	5.受託金収入	25,303	3,763	21,540		
	6.貸付金償還金収入	5,000	6,100	△ 1,100		
	7.共同募金配分金収入	5,620	5,872	△ 252		
	8.負担金収入	1,554	1,706	△ 152		
	9.利用料収入					
	10.雑収入					
	11.受取利息配当金収入	33	38	△ 5		
	12.会計単位間繰入金収入	20,909	1,369	19,540		
	13.経理区分間繰入金収入	5,320	5,703	△ 383		
	経常収入計[経常活動収入計](1)	107,645	63,705	43,940		
支出	1.人件費支出	52,742	32,722	20,020		
	2.事務費支出	8,615	6,311	2,304		
	3.事業費支出	20,899	18,547	2,352		
	4.貸付事業貸付金支出	5,000	6,000	△ 1,000		
	5.会計単位間繰入金支出	20,909	1,369	19,540		
	6.経理区分間繰入金支出	5,320	5,703	△ 383		
		経常支出計[経常活動支出計](2)	113,485	70,652	42,833	
	経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 5,840	△ 6,947	1,107		
施設整備等による収支	収入					
	1.固定資産売却収入					
	2.元入金収入					
		施設設備等収入計(4)	0	0	0	
	支出	1.固定資産取得支出及び繰入金支出	520	0	520	
2.元入金支出						
		施設設備等支出計(5)	520	0	520	
	施設設備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 520	0	△ 520		
財務活動による収支	収入					
	1.積立預金取崩収入	10,085	701	9,384		
	2.その他の収入					
		財務収入計[財務活動等収入計](7)	10,085	701	9,384	
	支出	1.積立預金積立支出	3,725	2,506	1,219	
		2.その他の支出				
3.流動資産評価減等による資金減少額等						
	財務支出計[財務活動等支出計](8)	3,725	2,506	1,219		
	財務活動資金収支差額[財務活動等資金収支額] (9)=(7)-(8)	6,360	△ 1,805	8,165		
	予備費(10)					
	当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	△ 8,752	8,752		
	前期末支払資金残高(12)	13,509	24,485	△ 10,976		
	当期末支払資金残高(11)+(12)	13,509	15,733	△ 2,224		

平成26年度 一般会計 資金収支予算書(集計表)

(単位:千円)

勘定科目			本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較増△減 (A-B)	備考
大	中	小				
經常活動による収支	収入	1.会費収入	3,550	3,550	0	町会・自治会等の会員(世帯)等
		2.寄附金収入	1,750	0	1,750	
		1.寄附金収入	1,500	0	1,500	
		2.その他の寄附金収入	250	0	250	寄附品(金銭換算)
		3.經常経費補助金収入	37,553	34,624	2,929	
		1.道社協補助金収入	2,717	2,717	0	生活福祉資金相談体制整備事業
		2.市補助金収入	34,836	31,907	2,929	
		1.社会福祉協議会運営費	33,296	30,367	2,929	社協運営費
		2.地域福祉ふれあい事業費	1,540	1,540	0	ボランティア団体活動費他
		3.地域助け合い基盤整備事業費				
		4.助成金収入				
		1.道社協助成金収入				
		5.受託金収入	750	1,170	△ 420	
1.市受託金収入						
2.道社協受託金収入	750	1,170	△ 420	生活福祉資金貸付事業事務費		
6.貸付金償還金収入						
1.償還金収入						
7.共同募金配分金収入	5,620	5,872	△ 252			
1.一般募金配分金収入	5,620	5,279	341			
2.歳末たすけあい配分金収入	0	593	△ 593			
8.負担金収入	1,554	1,706	△ 152	室蘭市老人クラブ連合会他		
9.利用料収入						
10.雑収入						
1.道民間共済会退職手当金収入						
2.雑収入						
11.受取利息配当金収入	31	36	△ 5	預金利息		
12.会計単位間繰入金収入	20,909	1,369	19,540	公益・貸付会計から資金移動		
13.経理区分間繰入金収入	5,320	5,703	△ 383	会計内資金移動		
經常収入計[經常活動収入計](1)			77,037	54,030	23,007	
支出	支出	1.人件費支出	52,742	32,722	20,020	
		1.給料	33,070	21,464	11,606	職員給料
		2.諸手当	11,682	6,327	5,355	扶養手当他
		3.厚生費	7,990	4,931	3,059	社会保険料他
		4.退職手当給与金				
		2.事務費支出	8,615	6,311	2,304	
		1.会議費	258	222	36	理事会・評議員会費用弁償他
		2.報償費				
		3.旅費				
		4.消耗品費	420	507	△ 87	事務用品費他
		5.通信運搬費	854	622	232	電話使用料・郵便料
		6.図書及印刷費	296	277	19	予算書印刷他
		7.役務費	282	133	149	健康管理費他
8.使用料及賃借料	4,433	2,580	1,853	事務機器リース料他		
9.車輛管理費	818	728	90	公用車保険料他		
10.慶弔費	50	50	0			
11.備品購入費	150	130	20	防災備品他		
12.雑費	10	10	0			
13.助成金支出						
14.負担金支出	1,044	1,052	△ 8	北海道社会福祉協議会会費他		
3.事業費支出	16,200	16,341	△ 141			
1.会議費	74	129	△ 55	地区福祉会議費用弁償他		
2.報償費						
3.旅費	431	921	△ 490	会議・研修旅費		
4.消耗品費	2,379	2,209	170	事業用品費		
5.消耗器具什器費	250	0	250	寄附品(金銭換算)		
6.通信運搬費	740	750	△ 10	電話使用料・郵便料		
7.図書及印刷費	1,977	1,639	338	行事用印刷費他		
8.役務費	627	526	101	ボランティア保険料他		
9.使用料及賃借料	302	360	△ 58	研修会等会場費他		
10.広報費	393	758	△ 365	ホームページ更新料他		
11.諸謝金	168	754	△ 586	講師謝金他		
12.援護費	1,400	1,155	245	火災見舞金他		
13.研修費	78	91	△ 13	事業研修費		
14.備品購入費	420	300	120	サロン貸出用備品他		
15.助成金支出	6,961	6,749	212	地区福祉・サロン運営費他		
16.負担金支出						
4.貸付事業貸付金支出						
1.貸付金支出						
5.会計単位間繰入金支出						
6.経理区分間繰入金支出	5,320	5,703	△ 383	会計内資金移動		
經常支出計[經常活動支出計](2)			82,877	61,077	21,800	
經常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)			△ 5,840	△ 7,047	1,207	

平成26年度 一般会計 資金収支予算書(集計表)

(単位:千円)

勘定科目				本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較増△減 (A-B)	備考
	大	中	小				
施設整備等による収支	収入	1.固定資産売却収入					
		1.基本財産売却収入					
		2.その他の固定資産売却収入					
		1.車輛運搬具売却収入					
		2.器具及び備品売却収入					
	3.ソフトウェア売却収入						
	2.元入金収入						
	施設整備等収入計(4)						
	支出	1.固定資産取得支出及び繰入支出		520	0	520	
		1.基本財産取得支出及び繰入支出					
2.その他の固定資産取得支出		520	0	520			
1.車輛運搬具取得支出							
2.器具及び備品取得支出		520	0	520	パソコン更新		
3.ソフトウェア取得支出							
2.元入金支出							
施設整備等支出計(5)		520	0	520			
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				△520	0	△520	
財務活動による収支	収入	1.積立預金取崩収入		10,085	701	9,384	
		1.備品等購入積立預金取崩収入		520	0	520	
		2.自動車購入積立預金取崩収入					
		3.退職手当積立預金取崩収入					
		4.福祉基金積立預金取崩収入		9,565	0	9,565	
		5.交通遺児援護金積立預金取崩収入					
		6.70周年記念事業積立預金取崩収入		0	701	△701	
	2.その他の収入						
	財務収入計[財務活動等収入計](7)		10,085	701	9,384		
	支出	1.積立預金積立支出		3,725	2,506	1,219	
1.備品等購入積立預金積立支出		1	1	0			
2.自動車購入積立預金積立支出		1	1	0			
3.退職手当積立預金積立支出		1,704	1,602	102			
4.福祉基金積立預金積立支出		1,918	901	1,017			
5.交通遺児援護金積立預金積立支出		1	1	0			
6.70周年記念事業積立預金積立支出		100	0	100			
2.その他の支出							
3.流動資産評価減等による資金減少額等							
1.徴収不能額							
2.その他流動資産評価額損							
財務支出計[財務活動等支出計](8)		3,725	2,506	1,219			
財務活動資金収支差額[財務活動等資金収支差額] (9)=(7)-(8)				6,360	△1,805	8,165	
予備費(10)							
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				0	△8,852	8,852	
前期末支払資金残高(12)				10,025	20,590	△10,565	
当期末支払資金残高(11)+(12)				10,025	11,738	△1,713	

平成26年度 一般会計 資金収支予算書(内訳表)

(単位:千円)

	勘定科目			合計	法人運営 事業	調査研修・ 広報推進 事業	地域福祉 活動推進 事業	ボランティア 活動推進 事業	老人・ 障がい者・ 児童・母子 福祉推進 事業	相談・ 生活福祉 資金貸付 事業
	大	中	小							
収入	1.会費収入			3,550	594	198	2,153	198	407	
	2.寄附金収入			1,750	250	100	600	350	350	100
		1.寄附金収入		1,500		100	600	350	350	100
		2.その他の寄附金収入		250	250					
	3.経常経費補助金収入			37,553	33,209	87		1,540		2,717
		1.道社協補助金収入		2,717						2,717
		2.市補助金収入		34,836	33,209	87		1,540		
		1.社会福祉協議会運営費		33,296	33,209	87				
		2.地域福祉ふれあい事業費		1,540				1,540		
		3.地域助け合い基盤整備事業費								
	4.助成金収入									
		1.道社協助成金収入								
	5.受託金収入			750						750
	1.市受託金収入									
	2.道社協受託金収入		750						750	
6.貸付金償還金収入										
	1.償還金収入									
7.共同募金配分金収入			5,620		1,620	3,150	850			
	1.一般募金配分金収入		5,620		1,620	3,150	850			
	2.歳末たすけあい配分金収入									
8.負担金収入			1,554	1,554						
9.利用料収入										
10.雑収入										
	1.道民間共済会退職手当金収入									
	2.雑収入									
11.受取利息配当金収入			31	31						
12.会計単位間繰入金収入			20,909	20,909						
13.経理区分間繰入金収入			5,320	2,270	1,187	548	615		700	
経常収入計[経常活動収入計](1)			77,037	58,817	3,192	6,451	3,553	757	4,267	
支出	1.人件費支出			52,742	52,742					
		1.給料		33,070	33,070					
		2.諸手当		11,682	11,682					
		3.厚生費		7,990	7,990					
		4.退職手当給与金								
	2.事務費支出			8,615	8,615					
		1.会議費		258	258					
		2.報償費								
		3.旅費								
		4.消耗品費		420	420					
		5.通信運搬費		854	854					
		6.図書及印刷費		296	296					
		7.役務費		282	282					
		8.使用料及賃借料		4,433	4,433					
		9.車輛管理費		818	818					
		10.慶弔費		50	50					
	11.備品購入費		150	150						
	12.雑費		10	10						
	13.助成金支出									
	14.負担金支出		1,044	1,044						
3.事業費支出			16,200	250	3,192	6,451	3,553	757	1,997	
	1.会議費		74			54	20			
	2.報償費									
	3.旅費		431						31	
	4.消耗品費		2,379		378		22		318	
	5.消耗器具什器費		250	250	219	703	678	461		
	6.通信運搬費		740		75	383	188		94	
	7.図書及印刷費		1,977		1,921		20		36	
	8.役務費		627		11	324	192	96	4	
	9.使用料及賃借料		302		117	80	105			
	10.広報費		393		393					
	11.諸謝金		168		78	50	40			
	12.授産費		1,400			400		200	800	
	13.研修費		78				78			
	14.備品購入費		420			170			250	
	15.助成金支出		6,961			4,287	2,210		464	
	16.負担金支出									
4.貸付事業貸付金支出										
	1.貸付金支出									
5.会計単位間繰入金支出										
6.経理区分間繰入金支出			5,320	3,050					2,270	
経常支出計[経常活動支出計](2)			82,877	64,657	3,192	6,451	3,553	757	4,267	
経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)			△ 5,840	△ 5,840	0	0	0	0	0	

平成26年度 一般会計 資金収支予算書(内訳表)

(単位:千円)

勘定科目				合計	法人運営 事業	調査研修・ 広報推進 事業	地域福祉 活動推進 事業	ボランティア 活動推進 事業	老人・ 障がい者・ 児童・母子 福祉推進 事業	相談・ 生活福祉 資金貸付 事業
大	中	小								
施設整備等による収支	収入	1.固定資産売却収入								
		1.基本財産売却収入								
		2.その他の固定資産売却収入								
		1.車輛運搬具売却収入								
		2.器具及び備品売却収入								
	3.ソフトウェア売却収入									
	2.元入金収入									
	施設整備等収入計(4)									
	支出	1.固定資産取得支出及び繰入支出		520	520					
		1.基本財産取得支出及び繰入支出								
2.その他の固定資産取得支出		520	520							
1.車輛運搬具取得支出										
2.器具及び備品取得支出		520	520							
3.ソフトウェア取得支出										
2.元入金支出										
施設整備等支出計(5)				520	520					
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				△ 520	△ 520					
財務活動による収支	収入	1.積立預金取崩収入		10,085	10,085					
		1.備品等購入積立預金取崩収入		520	520					
		2.自動車購入積立預金取崩収入								
		3.退職手当積立預金取崩収入								
		4.福祉基金積立預金取崩収入		9,565	9,565					
		5.交通遺児援護金積立預金取崩収入								
		6.70周年記念事業積立預金取崩収入								
	2.その他の収入									
	財務収入計[財務活動等収入計](7)				10,085	10,085				
	支出	1.積立預金積立支出		3,725	3,725					
1.備品等購入積立預金積立支出		1	1							
2.自動車購入積立預金積立支出		1	1							
3.退職手当積立預金積立支出		1,704	1,704							
4.福祉基金積立預金積立支出		1,918	1,918							
5.交通遺児援護金積立預金積立支出		1	1							
6.70周年記念事業積立預金積立支出		100	100							
2.その他の支出										
3.流動資産評価減等による資金減少額等										
1.徴収不能額										
2.その他流動資産評価額損										
財務支出計[財務活動等支出計](8)				3,725	3,725					
財務活動資金収支差額[財務活動等資金収支差額] (9)=(7)-(8)				6,360	6,360					
予備費(10)										
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				0	0	0	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)				10,025	10,025	0	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)				10,025	10,025	0	0	0	0	

平成26年度 公益事業特別会計 資金収支予算書(集計表)

(単位:千円)

勘定科目			本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較増△減 (A-B)	備考		
	大	中	小					
経常活動による収入	1.会費収入							
	2.寄附金収入							
			1.	寄附金収入				
			2.	その他の寄附金収入				
	3.経常経費補助金収入			1,053	980	73		
			1.	道社協補助金収入				
			2.	市補助金収入	1,053	980	73	
			1.	社会福祉協議会運営費				
			2.	地域福祉ふれあい事業費	1,053	980	73	福祉サービス事業
			3.	地域助け合い基盤整備事業費				
	4.助成金収入							
			1.	道社協助成金収入				
	5.受託金収入			24,553	2,593	21,960		
		1.	市受託金収入	24,133	2,593	21,540	市民農園・介護支援・成年後見事業	
		2.	道社協受託金収入	420	0	420	日常生活自立支援事業	
6.貸付金償還金収入								
		1.	償還金収入					
7.共同募金配分金収入								
		1.	一般募金配分金収入					
		2.	歳末たすけあい配分金収入					
8.負担金収入								
9.利用料収入								
10.雑収入								
		1.	道民間共済会退職手当金収入					
		2.	雑収入					
11.受取利息配当金収入			1	1	0	預金利息		
12.会計単位間繰入金収入								
13.経理区分間繰入金収入								
経常収入計[経常活動収入計](1)			25,607	3,574	22,033			
支出	1.人件費支出							
			1.	給料				
			2.	諸手当				
			3.	厚生費				
			4.	退職手当給与金				
	2.事務費支出							
			1.	会議費				
			2.	報償費				
			3.	旅費				
			4.	消耗品費				
			5.	通信運搬費				
			6.	図書及印刷費				
			7.	役務費				
			8.	使用料及賃借料				
			9.	車輛管理費				
			10.	慶弔費				
			11.	備品購入費				
			12.	雑費				
			13.	助成金支出				
			14.	負担金支出				
	3.事業費支出			4,699	2,206	2,493		
			1.	会議費				
			2.	報償費	240	0	240	後見人報酬
			3.	旅費	253	0	253	日常生活自立支援研修会他
			4.	消耗品費	1,029	292	737	市民農園事業用品他
			5.	消耗器具什器費				
			6.	通信運搬費				
			7.	図書及印刷費	199	230	△ 31	ボランティア手帳他
			8.	役務費	1,359	1,065	294	自動消火器取付他
			9.	使用料及賃借料	633	344	289	市民農園ハウスリース料他
			10.	広報費	20	20	0	ホームページ更新料
			11.	諸謝金	643	215	428	市民農園管理人他
			12.	援護費				
		13.	研修費					
		14.	備品購入費	261	0	261		
		15.	助成金支出	40	40	0	聴力障がい者ファックス助成	
		16.	負担金支出	22	0	22		
4.貸付事業貸付金支出								
		1.	貸付金支出					
5.会計単位間繰入金支出			20,908	1,368	19,540	人件費・郵便料他一般会計へ		
6.経理区分間繰入金支出								
経常支出計[経常活動支出計](2)			25,607	3,574	22,033			
経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)			0	0	0			

平成26年度 公益事業特別会計 資金収支予算書(集計表)

(単位:千円)

勘定科目			本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較増△減 (A-B)	備考	
大	中	小					
施設整備等による収支	収入	1.固定資産売却収入					
		1.基本財産売却収入					
		2.その他の固定資産売却収入					
		1.車輛運搬具売却収入					
		2.器具及び備品売却収入					
			3.ソフトウェア売却収入				
			2.元入金収入				
			施設整備等収入計(4)				
	支出	1.固定資産取得支出及び繰入支出					
		1.基本財産取得支出及び繰入支出					
2.その他の固定資産取得支出							
1.車輛運搬具取得支出							
2.器具及び備品取得支出							
		3.ソフトウェア取得支出					
		2.元入金支出					
		施設整備等支出計(5)					
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)					
財務活動による収支	収入	1.積立預金取崩収入					
		1.備品等購入積立預金取崩収入					
		2.自動車購入積立預金取崩収入					
		3.退職手当積立預金取崩収入					
		4.福祉基金積立預金取崩収入					
		5.交通遺児援護金積立預金取崩収入					
		6.70周年記念事業積立預金取崩収入					
			2.その他の収入				
			財務収入計[財務活動等収入計](7)				
	支出	1.積立預金積立支出					
1.備品等購入積立預金積立支出							
2.自動車購入積立預金積立支出							
3.退職手当積立預金積立支出							
5.福祉基金積立預金積立支出							
5.交通遺児援護金積立預金積立支出							
6.70周年記念事業積立預金積立支出							
		2.その他の支出					
		3.流動資産評価減等による資金減少額等					
		1.徴収不能額					
		2.その他流動資産評価額損					
		財務支出計[財務活動等支出計](8)					
		財務活動資金収支差額[財務活動等資金収支差額] (9)=(7)-(8)					
		予備費(10)					
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0		
		前期末支払資金残高(12)	0	0	0		
		当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0		

平成26年度 公益事業特別会計 資金収支予算書(内訳表)

(単位:千円)

	勘定科目			合計	福祉サービス 事業	福祉サービス 利用援助事業 日常生活自立 支援事業	受託事業		
	大	中	小				ふれあい 市民農園 事業	介護支援 ボランティア 事業	成年後見支援 センター事業
経常活動による収支	1.会費収入								
	2.寄附金収入								
		1.寄附金収入							
		2.その他の寄附金収入							
	3.経常経費補助金収入			1,053	1,053				
		1.道社協補助金収入							
		2.市補助金収入		1,053	1,053				
			1.社会福祉協議会運営費						
			2.地域福祉ふれあい事業費	1,053	1,053				
			3.地域助け合い基盤整備事業費						
	4.助成金収入								
		1.道社協助成金収入							
	5.受託金収入			24,553		420	684	2,753	20,696
	1.市受託金収入		24,133			684	2,753	20,696	
	2.道社協受託金収入		420		420				
6.貸付金償還金収入									
	1.償還金収入								
7.共同募金配分金収入									
	1.一般募金配分金収入								
	2.歳末たすけあい配分金収入								
8.負担金収入									
9.利用料収入									
10.雑収入									
	1.道民間共済会退職手当金収入								
	2.雑収入								
11.受取利息配当金収入			1			1			
12.会計単位間繰入金収入									
13.経理区分間繰入金収入									
経常収入計[経常活動収入計](1)				25,607	1,053	420	685	2,753	20,696
支出	1.人件費支出								
		1.給料							
		2.諸手当							
		3.厚生費							
		4.退職手当給与金							
	2.事務費支出								
		1.会議費							
		2.報償費							
		3.旅費							
		4.消耗品費							
		5.通信運搬費							
		6.図書及印刷費							
		7.役務費							
	8.使用料及賃借料								
	9.車輛管理費								
	10.慶弔費								
	11.備品購入費								
	12.雑費								
	13.助成金支出								
	14.負担金支出								
3.事業費支出			4,699	1,053	330	672	623	2,021	
	1.会議費								
	2.報償費		240					240	
	3.旅費		253		175			78	
	4.消耗品費		1,029		78	63	393	495	
	5.消耗器具什器費								
	6.通信運搬費								
	7.図書及印刷費		199		46		103	50	
	8.役務費		1,359	1,013	2	82	49	213	
	9.使用料及賃借料		633		9	312	48	264	
	10.広報費		20				20		
	11.諸謝金		643		20	215	10	398	
	12.援護費								
	13.研修費								
	14.備品購入費		261					261	
	15.助成金支出		40	40					
	16.負担金支出		22					22	
4.貸付事業貸付金支出									
	1.貸付金支出								
5.会計単位間繰入金支出			20,908		90	13	2,130	18,675	
6.経理区分間繰入金支出									
経常支出計[経常活動支出計](2)				25,607	1,053	420	685	2,753	20,696
経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)				0	0	0	0	0	0

平成26年度 公益事業特別会計 資金収支予算書(内訳表)

(単位:千円)

勘定科目			合計	福祉サービス 事業	福祉サービス 利用援助事業 日常生活自立 支援事業	受託事業		
大	中	小				ふれあい 市民農園 事業	介護支援 ボランティア 事業	成年後見支援 センター事業
施設整備等 による収支	収入	1.固定資産売却収入						
		1.基本財産売却収入						
		2.その他の固定資産売却収入						
		1.車輛運搬具売却収入						
		2.器具及び備品売却収入						
	3.ソフトウェア売却収入							
	2.元入金収入							
	施設整備等収入計(4)							
	支出	1.固定資産取得支出及び繰入支出						
		1.基本財産取得支出及び繰入支出						
2.その他の固定資産取得支出								
1.車輛運搬具取得支出								
2.器具及び備品取得支出								
3.ソフトウェア取得支出								
2.元入金支出								
施設整備等支出計(5)								
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)								
財務活動 による収支	収入	1.積立預金取崩収入						
		1.備品等購入積立預金取崩収入						
		2.自動車購入積立預金取崩収入						
		3.退職手当積立預金取崩収入						
		4.福祉基金積立預金取崩収入						
		5.交通遺児援護金積立預金取崩収入						
		6.70周年記念事業積立預金取崩収入						
	2.その他の収入							
	財務収入計[財務活動等収入計](7)							
	支出	1.積立預金積立支出						
1.備品等購入積立預金積立支出								
2.自動車購入積立預金積立支出								
3.退職手当積立預金積立支出								
4.福祉基金積立預金積立支出								
5.交通遺児援護金積立預金積立支出								
6.70周年記念事業積立預金積立支出								
2.その他の支出								
3.流動資産評価減等による資金減少額等								
1.徴収不能額								
2.その他流動資産評価額損								
財務支出計[財務活動等支出計](8)								
財務活動資金収支差額[財務活動等資金収支差額] (9)=(7)-(8)								
予備費(10)								
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			0	0	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)			0	0	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)			0	0	0	0	0	

平成26年度 貸付事業特別会計 資金収支予算書(集計表)

(単位:千円)

勘定科目			本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較増△減 (A-B)	備考		
	大	中	小					
經常活動による収支	収入	1.会費収入						
		2.寄附金収入						
			1.寄附金収入					
			2.その他の寄附金収入					
		3.經常経費補助金収入						
			1.道社協補助金収入					
			2.市補助金収入					
			1.社会福祉協議会運営費					
			2.地域福祉ふれあい事業費					
			3.地域助け合い基盤整備事業費					
		4.助成金収入						
			1.道社協助成金収入					
		5.受託金収入						
	1.市受託金収入							
	2.道社協受託金収入							
6.貸付金償還金収入			5,000	6,100	△ 1,100			
	1.償還金収入		5,000	6,100	△ 1,100	償還金		
7.共同募金配分金収入								
	1.一般募金配分金収入							
	2.歳末たすけあい配分金収入							
8.負担金収入								
9.利用料収入								
10.雑収入								
	1.道民間共済会退職手当金収入							
	2.雑収入							
11.受取利息配当金収入			1	1	0	預金利息		
12.会計単位間繰入金収入								
13.経理区分間繰入金収入								
經常収入計[經常活動収入計](1)			5,001	6,101	△ 1,100			
支出		1.人件費支出						
			1.給料					
			2.諸手当					
			3.厚生費					
			4.退職手当給与金					
		2.事務費支出						
			1.会議費					
			2.報償費					
			3.旅費					
			4.消耗品費					
			5.通信運搬費					
			6.図書及印刷費					
			7.役務費					
			8.使用料及賃借料					
			9.車輛管理費					
			10.慶弔費					
			11.備品購入費					
			12.雑費					
			13.助成金支出					
			14.負担金支出					
		3.事業費支出						
			1.会議費					
			2.報償費					
			3.旅費					
			4.消耗品費					
			5.消耗器具什器費					
			6.通信運搬費					
			7.図書及印刷費					
			8.役務費					
			9.使用料及賃借料					
			10.広報費					
			11.諸謝金					
			12.援護費					
			13.研修費					
			14.備品購入費					
			15.助成金支出					
			16.負担金支出					
		4.貸付事業貸付金支出			5,000	6,000	△ 1,000	
			1.貸付金支出		5,000	6,000	△ 1,000	貸付金
		5.会計単位間繰入金支出			1	1	0	預金利息一般会計へ
		6.経理区分間繰入金支出						
		經常支出計[經常活動支出計](2)			5,001	6,001	△ 1,000	
		經常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)			0	100	△ 100	

平成26年度 貸付事業特別会計 資金収支予算書(集計表)

(単位:千円)

勘定科目			本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較増△減 (A-B)	備考
	大	中	小			
施設整備等による収支	収入	1.固定資産売却収入				
			1.基本財産売却収入			
			2.その他の固定資産売却収入			
			1.車輛運搬具売却収入			
			2.器具及び備品売却収入			
			3.ソフトウェア売却収入			
		2.元入金収入				
		施設整備等収入計(4)				
	支出	1.固定資産取得支出及び繰入支出				
			1.基本財産取得支出及び繰入支出			
		2.その他の固定資産取得支出				
		1.車輛運搬具取得支出				
		2.器具及び備品取得支出				
		3.ソフトウェア取得支出				
	2.元入金支出					
	施設整備等支出計(5)					
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)					
財務活動による収支	収入	1.積立預金取崩収入				
			1.備品等購入積立預金取崩収入			
			2.自動車購入積立預金取崩収入			
			3.退職手当積立預金取崩収入			
			4.福祉基金積立預金取崩収入			
			5.交通遺児援護金積立預金取崩収入			
			6.70周年記念事業積立預金取崩収入			
		2.その他の収入				
		財務収入計[財務活動等収入計](7)				
	支出	1.積立預金積立支出				
		1.備品等購入積立預金積立支出				
		2.自動車購入積立預金積立支出				
		3.退職手当積立預金積立支出				
		5.福祉基金積立預金積立支出				
		5.交通遺児援護金積立預金積立支出				
		6.70周年記念事業積立預金積立支出				
	2.その他の支出					
	3.流動資産評価減等による資金減少額等					
		1.徴収不能額				
		2.その他流動資産評価額損				
	財務支出計[財務活動等支出計](8)					
	財務活動資金収支差額[財務活動等資金収支差額] (9)=(7)-(8)					
	予備費(10)					
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			0	100	△ 100
前期末支払資金残高(12)			3,484	3,895	△ 411	
当期末支払資金残高(11)+(12)			3,484	3,995	△ 511	

平成26年度 貸付事業特別会計 資金収支予算書(内訳表) (単位:千円)

勘定科目			合計	福祉資金 貸付事業
大	中	小		
経常活動による収支	収入	1.会費収入		
		2.寄附金収入		
		1.寄附金収入		
		2.その他の寄附金収入		
		3.経常経費補助金収入		
		1.道社協補助金収入		
		2.市補助金収入		
		1.社会福祉協議会運営費		
		2.地域福祉ふれあい事業費		
		3.地域助け合い基盤整備事業費		
		4.助成金収入		
		1.道社協助成金収入		
		5.受託金収入		
1.市受託金収入				
2.道社協受託金収入				
6.貸付金償還金収入		5,000	5,000	
1.償還金収入		5,000	5,000	
7.共同募金配分金収入				
1.一般募金配分金収入				
2.歳末たすけあい配分金収入				
8.負担金収入				
9.利用料収入				
10.雑収入				
1.道民間共済会退職手当金収入				
2.雑収入				
11.受取利息配当金収入		1	1	
12.会計単位間繰入金収入				
13.経理区分間繰入金収入				
経常収入計[経常活動収入計](1)			5,001	5,001
支出	支出	1.人件費支出		
		1.給料		
		2.諸手当		
		3.厚生費		
		4.退職手当給与金		
		2.事務費支出		
		1.会議費		
		2.報償費		
		3.旅費		
		4.消耗品費		
		5.通信運搬費		
		6.図書及印刷費		
		7.役務費		
8.使用料及賃借料				
9.車両管理費				
10.慶弔費				
11.備品購入費				
12.雑費				
13.助成金支出				
14.負担金支出				
3.事業費支出				
1.会議費				
2.報償費				
3.旅費				
4.消耗品費				
5.消耗器具什器費				
6.通信運搬費				
7.図書及印刷費				
8.役務費				
9.使用料及賃借料				
10.広報費				
11.諸謝金				
12.援護費				
13.研修費				
14.備品購入費				
15.助成金支出				
16.負担金支出				
4.貸付事業貸付金支出		5,000	5,000	
1.貸付金支出		5,000	5,000	
5.会計単位間繰入金支出		1	1	
6.経理区分間繰入金支出				
経常支出計[経常活動支出計](2)			5,001	5,001
経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)			0	0

平成26年度 貸付事業特別会計 資金収支予算書(内訳表) (単位:千円)

勘定科目				合計	福祉資金 貸付事業	
	大	中	小			
施設整備等による収支	収入	1.固定資産売却収入				
		1.基本財産売却収入				
		2.その他の固定資産売却収入				
		1.車輛運搬具売却収入				
		2.器具及び備品売却収入				
	3.ソフトウェア売却収入					
	2.元入金収入					
	施設整備等収入計(4)					
	支出	1.固定資産取得支出及び繰入支出				
		1.基本財産取得支出及び繰入支出				
2.その他の固定資産取得支出						
1.車輛運搬具取得支出						
2.器具及び備品取得支出						
3.ソフトウェア取得支出						
2.元入金支出						
施設整備等支出計(5)						
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)						
財務活動による収支	収入	1.積立預金取崩収入				
		1.備品等購入積立預金取崩収入				
		2.自動車購入積立預金取崩収入				
		3.退職手当積立預金取崩収入				
		4.福祉基金積立預金取崩収入				
		5.交通遺児援護金積立預金取崩収入				
		6.70周年記念事業積立預金取崩収入				
	2.その他の収入					
	財務収入計[財務活動等収入計](7)					
	支出	1.積立預金積立支出				
1.備品等購入積立預金積立支出						
2.自動車購入積立預金積立支出						
3.退職手当積立預金積立支出						
4.福祉基金積立預金積立支出						
5.交通遺児援護金積立預金積立支出						
6.70周年記念事業積立預金積立支出						
2.その他の支出						
3.流動資産評価減等による資金減少額等						
1.徴収不能額						
2.その他流動資産評価額損						
財務支出計[財務活動等支出計](8)						
財務活動資金収支差額[財務活動等資金収支差額] (9)=(7)-(8)						
予備費(10)						
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				0	0	
前期末支払資金残高(12)				3,484	3,484	
当期末支払資金残高(11)+(12)				3,484	3,484	

